

事業所名

放課後等デイサービス みらいる天神

支援プログラム

作成日

令和6年

12月

11日

法人（事業所）理念		一人ひとりの持っている可能性を十分に発揮し、かけがえのない人生をその子らしく自信をもって生きていく事を願い、日常的な療育活動の中で達成感や自己肯定感へつなげていけるように指導、援助を行う。					
支援方針		それぞれの個々の特性にあわせた支援を行い、自立に向けて日常生活動作などできることを増やしていく 集団療育を通じて、ルールやマナーなどを理解し、社会性を育てていく					
営業時間		10時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> • 毎日の体調管理（検温・観察等） • 食事、排泄等の基本的な生活リズムを身につける支援（スケジュールの提示、定時排泄など） • 基本的な生活動作の獲得を図る • 調理体験や、畑での収穫を通じて食を営む力の食育を行う 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> • 日々の集団活動にて、サーキットや身体を動かす遊びを提供し身体機能の向上を図る • 外出行事や体育館遊び、公園遊びを通じて、屋外で四季を感じたり、おもいっきり身体を動かす機会を提供する • 感覚遊びを積極的に実施し、保有する感覚を十分に活用できるよう遊びを通じて支援する（スライム作り、寒天あそびなど） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> • スケジュール、手順書、絵カードなどの視覚支援を行い、自立して出来ることを増やしていく • 時計の読み方やお金の概念など、理解できるように絵カードやタイマーを使って支援していく • 個人の特性にあわせて感情のコントロールの仕方などを身につくよう支援していく 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> • 言語に関する問題に対して言語聴覚士が個別にて訓練を考案し提供していく • 帰りの会や、子ども会議を通じて、意見を述べる機会や、他児の意見や発言を聞き理解できる機会を設ける • コミュニケーションの代替ツール(えこみゅなど)を活用し、言語に限らず意思の伝達ができるように子どもにあったコミュニケーション能力の獲得を目指す 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> • 集団の参加する為の手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援していく • ルールを守って、他児と共に過ごす、楽しく遊ぶ経験を通じて、社会性の発達を支援していく 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> • 居宅へ訪問し相談援助・事業所内での相談援助します • 個別やグループでの相談援助を必要に応じて行います 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> • ご家族様から情報収集を行い、移行先で必要となる能力に即した課題を提供し、その都度職員からの評価及びフィードバックを行う
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> • 必要に応じて関係機関や事業所間で支援状況の共有等の情報連携を行います • 各関係機関からの情報に基づき、具体的な関わり方などの提案や助言を行います 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> • 事業所内での勉強会や研修への参加 • ミーティングで情報共有及び意見交換の実施
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> • 季節行事（正月、夏祭り、七夕、ハロウィン、クリスマスなど） • 外出行事（近隣施設、公園等） 					